

12V-APJ4シリーズ 取扱説明書

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品を安全に正しくお使いいただくために、取扱説明書をお読みください。

ご使用前にお読みください

- LEDモジュールを設置する場合は、取付箇所からゴミ、水分、油分をあらかじめ拭き取ってください。
- 取付面とLEDモジュールの接着は両面テープを使用して、しっかりと固定してください。
- 十分に管理を行っておりますが、LEDによっては色味のバラツキが生じることがあります。あらかじめご了承ください。

① 安全に関するご注意

- ① 必ず使用電圧を確認してからお使いください(※DC12V用)
- ② 安全上、長時間発光している製品を直視しないでください。
- ③ 取り付け、取り外しの時は必ず電源を切ってください。
- ④ 屋外でLEDモジュール間のケーブルをカットした場合は、リード線の結線箇所とエンドの部分それぞれ絶縁 / 防水処理をしてください。
- ⑤ 寿命短縮、漏電による火災のおそれがあるので、振動がある場所、腐食性環境、粉塵が多い所ではご利用にならないでください。
- ⑥ 故障、火災の原因となるおそれがあるので、分解しないでください。
- ⑦ 本製品は直射日光のあたる場所でご利用にならないで下さい。防水構造ですが、常時水のかかる場所、高温多湿の場所、水没の恐れがある場所ではご利用にならないで下さい。(火災・感電の原因)
- ⑧ 製品に異常が発生した場合は、すぐに電源を切り販売店・工事店にご相談ください。
- ⑨ 本製品は、チャンネル文字&内照式看板でご使用ください。屋外露出でのご使用は避けて下さい。
- ⑩ 1日20時間を超える長時間でのご使用を毎日、または頻繁に行った場合は保証期間を半分にします。

| 屋内 | 屋外 | | | | | |
|----|---------------|----------|-------------------------|----------|---------------------------|-------------|
| ○ | 内照BOX・内照チャンネル | バックチャンネル | 半屋外 (雨水など、直接当たらない構造) | 雨水等溜まる構造 | 露出 (雨水、日光による紫外線が直接当たる) | 常時浸水環境にある場所 |
| | ○ | ○ | ○ | × | × | × |

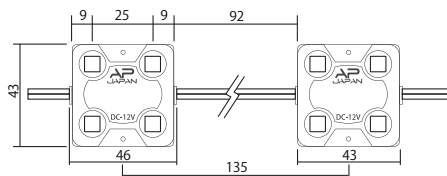
※屋内内照とは屋外に取り付ける箱型看板の中に設置する照明として使えるものことです。
この製品は防水機能がありますが屋外露出では使用できません。

リード線カット配置詳細

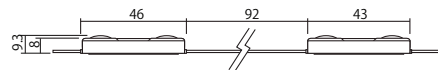


製品仕様

■ 正面図



■ 側面図

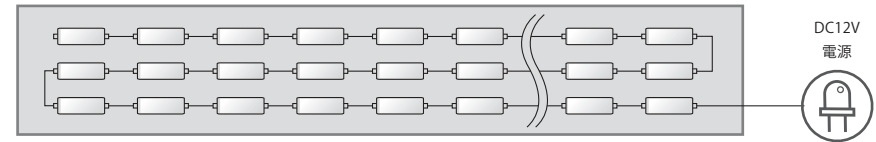


| モデル名 | 12V-APJ4-8000K | 12V-APJ4-6500K |
|-------------|------------------------|----------------|
| 色温度 | 8,000K | 6,500K |
| カラー | 白 | |
| LED数 | 4球 | |
| 電圧 | DC12V | |
| 消費電力 | 1.32W | |
| 消費電流 | 0.11A | |
| 連結数 | 50個 | |
| サイズ (W×H×D) | W46mm × H43mm × D9.3mm | |
| 重さ | 14g | |
| 照射角度 | 120° | |
| 寿命 | 40,000時間 | |
| 使用温度 | -20℃~60℃ | |
| 防水等級 | IP67相当 | |

連結について

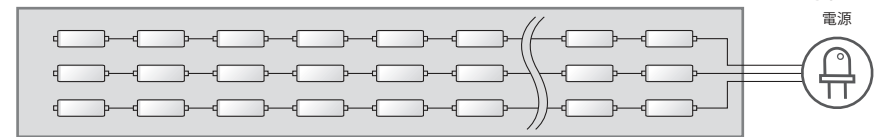
■ ~50個の場合

- ① LEDモジュールの接続時は、電源を切っておくこと



■ 51~個の場合

- ① LEDモジュールの接続時は、電源を切っておくこと



※最大直列連結数を超える場合は、複数に系統を分けて接続して下さい。

※電源に接続できるLEDモジュールの数は、電源の出力(W)によって異なります。

LEDモジュールの設置

※算出したLEDモジュールの数は、実際使用する数と誤差が生じる場合がありますので、10%程度の余裕をもって準備してください。

- 取付面の準備
 - LEDモジュールをしっかりと固定するために、ゴミ・水分・油分などは拭き取っておきます。
- 取付配置を決める
 - LEDモジュール背面を両面テープで仮止、接着します。
- LEDモジュールを固定する
 - 当社製品の両面テープは、接着力が優れていますが、シリコン、ビス等を併用してご使用ください。
- 確認
 - LEDモジュール間のケーブルをカットした末端や結線した箇所は、絶縁テープ、ビニールテープなどで絶縁処理をする。(屋外の場合は防水処理をする。)
 - DC12V用となりますので、SMPS(電源装置)が必要となります。
- LEDモジュールの点灯を確認する
 - ※屋外に設置の際は、水抜き用の穴など、防雨対策を十分に行ってください。